

# 松原・下釜ダム 洪水調節効果を発揮

足立敏之参院議員が視察

足立敏之参院議員は、  
2020年7月豪雨で洪  
水調節に大きな効果を発  
揮した松原ダムⅡ写真Ⅱ



と下釜ダム（いずれも大  
分県）を視察した。豪雨  
発生時、松原・下釜ダム  
が洪水を貯留したこと  
により、筑後川水系の水  
位

を上げて洪水を貯留。上  
流側の下釜ダムは満杯に  
なったが、下流の松原ダ  
ムが全ての流量を受け止  
めた。

は1・2メートル低下。  
下流の日田市で  
の洪水の発生を  
防いだという。  
松原・下釜ダ  
ムは、13年間に  
わたる「蜂の巣  
城紛争」と呼ば  
れた大規模な反  
対運動を経て1  
973年にそろ  
って完成。7月  
6～8日の豪雨  
では、防災操作

筑後川水系では、20  
17年の九州北部豪雨が  
下流の日田市に鉄道橋の  
落橋や大規模な土砂災害  
による河道閉塞（へいそ  
く）などの被害をもたら  
している。現地を視察し  
た足立氏は「完成以来、最  
大級の流入量だったが、  
二つのダムが連携して大  
きな洪水調節効果を上  
げ、下流の日田市を守る  
ことができた」と松原・  
下釜ダムの治水効果を強  
調した。  
足立氏は、17年の九州  
北部豪雨で被害を受け、  
国土交通省が権限代行で  
復旧工事を行っている赤  
谷川の現場も視察した。